R5 年度家高第４１回生学年通信　**YOSORO**　第１号　4/19 発行

「第２学年は進路目標の学年」

入学して１年が経過しました。高校生活にも慣れ、学校の中心となる学年です。この１年間の過ごし方によって進路が大きく左右するといっても過言ではない学年です。

２年生のうちに進路目標をもち、どのような高校生活を過ごすのかによって、将来の進路が決まると考えられます。というのも、３年生の最終学年になると具体的に進路活動をしなければなりません。遅くとも２年生の終わりには進路目標を決めておかなければ、３年生に進級してもすみやかに進路活動ができず、スタートが遅くなります。

卒業後の進路を考えるならば、２年生の早い段階で進路目標をもち、それに向けた学習・活動が不可欠になります。卒業まで、「まだ２年ある」ではなく、３年生まで、「後１年しかない」と思い、目標に向かって学習計画を立て、日々の高校生活を充実させてください。

＜４１回生　学年団のご紹介＞

○学年主任　寺本（てらもと）　侑矢（ゆうや）　国語科／音楽同好会

今年度より学年主任となりました。田中先生の強い思いを引き継ぎながら、君たちの学校生活が充実したものになるようにサポートしていきたいと思います。さて、最初の挨拶で「最強の学年」をめざして欲しいとお話ししました。すごく抽象的な言葉で、すぐにぼやけてしまうような目標かもしれません。しかし、各々が考える「最強」をしっかりとクラスで共有し、お互いが注意し合い意識するなかで、君たちなりの「最強」、一つの答えにたどりつけると思います。この１年で君たちが出した答えを、先生は見届けたいと思いますし、見せつけてください。期待しています。そして、もう一つ、「応援される人間」になりましょう。もちろん、君たちには自立した人間になって欲しいです。しかし、人間は弱いです。一人では到底越えられない壁に直面することもあります。だからこそ、いざというときに助けてくれる人を多く作ることが大切です。あなたが「応援したいな」「助けたいな」と思う人はどんな人ですか？―だったらあなたもそんな人になる必要がありますね？また、余裕がある人にお願いします。頑張っている人を応援してあげてください。さあ、この重要な１年を豊かなものにしていきましょう。

○担任　眞田（さなだ）　千夏（ちなつ）　英語科／ダンス部

今年も皆さんの担任をさせてもらえることになりました。皆さんの前で何度か話しましたが、甘え甘えられの関係ではなく頼り頼られの関係になれればと思っています。信頼しています。また、今年はたくさんのことについて「考える」習慣をつけてください。今何をするべきなのか、困っている友人にどのように手を差し伸べるのか、何をどう頑張るのか、どんな職業や進学先があるのか。考えるということはしんどいことでもありますが、楽しさにも繋がります。去年より少しでも何かに頑張ってみましょう。まずは健康に元気に過ごしてください！！

○学年付　谷口（たにぐち）　健太（けんた）　保健体育科／陸上競技部

２年生は家島高校の中核をなす学年です。１年生のときより求められるレベル、段階が高くなります。先日の新入生オリエンテーションでの校舎案内、とても良い先輩の姿を見せてくれました。２年生として先輩として素敵なスタートが切れたと感じました。一つ一つの事柄を積み重ねて、常に成長を求めてください。

○学年付　小濵（こはま）　正好（まさよし）　理科／マリンスポーツ部

昨年の４月に家島高校に赴任して１年になります。新２年生と同じ２年目の家高生活に入りました。昨年度の１年間は生物基礎を担当し、新２年生とは良好な人間関係ができたと思います。今年度は２学年付になり、主に進路関係を担当します。

家島は、都会的な姫路市にありますが、海に囲まれた自然豊かな環境にあり、毎日船で通学する生徒たちは個性豊かで元気でたくましく感じます。この一年、よろしくお願いします。

着任式･始業式　4月 10 日

着任式が行われ、今年度、家島高校に着任された土井寛文校長先生をはじめ4名の先生方の紹介がありました。積極的に先生方に話しかけて、様々なことを学びましょう。始業式では校長先生のお話と先生方の校務分掌の紹介がありました。学校の中心学年としての意識と将来の目標を持ち、これからの学校生活を充実したものにしましょう。

離任式　4月11日

昨年度まで本校でお世話になった先生方の離任式が行われました。先生方の最後の挨拶をしっかり胸に刻み、いい報告ができるように成長していきたいですね。

＜離任された先生方からのお言葉＞

◎１年時主任　田中宏明先生

兵庫県立山の学校　田中　宏明

アップデートシツヅケロ

41 回生の皆さんお久しぶりです。皆さんとの関りは１年間だけになってしまいました。もっと話を聞いてあげたかった。一緒にもっと数学を楽しみたかった。君たちが成長する姿を近くで見たかった。様々な思いが湧き出てきます。

さて、私の新しい勤務先「山の学校」は１年間だけの学校で全寮制です。今年の入学生は６人で、家島高校より小さな学校です。これまでの不登校や引きこもりが嘘のように毎日笑顔が溢れ、助け合いながら共同生活を送っています。外部から木を切る仕事や下草を刈る仕事の依頼が多いそうで、チェーンソーなどの資格を取った上で作業を行います。これまで苦しみもがいていた子どもたちが、気が付けば人から「ありがとう！」と感謝される側になるのです。信頼され、期待に応え、自信をつける。地域や人とのつながりをとても大切にしている興味深い学校です。

手の届かない目標に対し、届かないからといってあきらめてはいけません。高くジャンプするには一度かがむことも大切なのです。苦しいときもあるでしょうが、壁にぶち当たるのはちゃんと前進している証拠です。失敗や挫折を恐れず、チャレンジ精神をもって残りの高校生活を有意義に過ごしてください。そして、人のせいにせず、人のために動ける人。言い訳をせず、夢を語れる人。人を傷つけず、人の痛みがわかる人へと成長してくれることを願っています。

今、注目を浴びる対話型 AI「ChatGPT」を使ってみました。試しに「兵庫県立家島高等学校はどんな学校ですか？」という質問をしてみました。すると、まるで人が考えながら文章を打つようにカタカタと次の文章が現れてきました。

（回答）『兵庫県立家島高等学校は、兵庫県南部に位置する淡路島にある県立高校です。学校の所在地は淡路市北浦町にあります。家島高等学校は、普通科と情報科の２つの学科があり…（略）。また、海にも近いため、マリンスポーツのクラブも盛んです。』とのこと。

現実と合わない部分が多くて笑ってしまいましたが、何が真実か見抜く力が問われるのだと思いました。条件に合うプログラミングを生成してくれたりレポートをまとめてくれたり様々な使い方が期待される反面、恐怖心を抱きました。どうやら人の仕事を AI がとって替わる時代を迎えているようです。ガンバレ４１カイセイ。アップデートシツヅケロ！

◎１年時学年付き　末田正雄先生

４１回生の皆さん、１年間ありがとうございました。私は今、県立姫路北高等学校に転勤して夜間定時制高校での生活を送っています。転勤して日が浅いこともあり、朝起きると「家島高校の先生や生徒が学校に行く時間だなあ」と考えてしまいます。私は皆さんと「現代の国語」「言語文化」「書道」「総探」など、多くの授業時間を共にしてきました。２年生、３年生と進級していく姿を見られないのは残念だという気持ちもありますが、皆さんにできなかった分まで、姫路北高校の生徒のために頑張ろうと考えています。さて、年度末の学年通信でも書きましたが、皆さんは人数が少ない代わりに、全ての生徒が主役になれる（と同時にならなければならない）学年です。３年間の学校生活を終えるとき、皆さんには他の高校に通う生徒よりも多くの、そして楽しい思い出が積み重なっていることと思います。頑張るところは全力で頑張り、楽しむところは全力で楽しんでください。皆さんの高校生活が実り多いものになることを信じています。ちなみにですが……「現代の国語」で書いてもらった「おすすめの本」はまだ読めていないので、これから買い集めて読もうと思います。

４月行事予定

21 日（金）　45 分授業、生徒大会
　　各種委員会
28 日（金）　45 分授業
　　西島デイキャンプ打合せ

５月行事予定

２日（火）　新入生歓迎西島デイキャンプ
８日（月）　45 分授業、全校集会
11 日（木）　中間考査１週間前・歯科検診
12 日（金）　尿検査
16 日（火）　キャンパスカウンセリング
18 日（木）　中間考査 ― 23 日(火)まで
26 日（金）　内科検診　PTA 総会
30 日（火）　キャンパスカウンセリング
31 日（水）　色覚検査